

鳥取大学医学部附属病院の病院長候補者について

鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議における選考実施細則第6条の規定に基づき、学長に推薦する病院長候補者を選考したので、同細則第7条の規定に基づき、下記のとおり公表する。

記

1 病院長候補者氏名

武 中 篤

鳥取大学医学部附属病院 副病院長

鳥取大学医学部 器官制御外科学講座 腎泌尿器学分野 教授

2 選考した理由及び選考の過程

選考理由

鳥取大学医学部附属病院長選考基準に定める「病院長に求められる資質・能力」を踏まえ、鳥取大学医学部附属病院長候補適任者推薦理由書、略歴書、調書、所信調書、意向調査結果を総合的に勘案し病院長候補者の選考を行いました。

その結果、上記の者が鳥取大学医学部附属病院長選考等規則第4条に定める病院長の資質及び能力の要件を全て満たすことを確認しました。

併せて、人格が高潔で学識に優れ、強いリーダーシップと優れた経営手腕を持ち、かつ鳥取大学の中期目標・中期計画に掲げた事項について、継続的かつ確実に推進する姿勢と指導力がある者と判断したことから、次期鳥取大学医学部附属病院長候補者に決定し、学長に推薦することとしました。

選考過程

（1）令和4年10月4日（火）

学長が鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を設置し、役員会の議を経て委員を選定した。

（2）令和4年10月18日（火）

第1回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、「鳥取大学医学部附属病院長選考基準（案）」を策定し、「鳥取大学医学部附属病院長候補適任者推薦要領」の策定及び公募の実施を決定した。

（3）令和4年10月25日（火）

役員会の議を経て、学長が「鳥取大学医学部附属病院長選考基準」を決定し

た。

- (4) 令和4年10月26日（水）～令和4年11月1日（火）
公募を実施し、1名の病院長候補適任者の推薦があった。
- (5) 令和4年11月2日（水）～令和4年11月8日（火）
被推薦者が1名であったため、第1回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議の議に基づき、公募の延長を実施したが、新たな被推薦者はなかった。
- (6) 令和4年11月8日（火）
第2回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、推薦者及び推薦のあった被推薦者から提出された関係書類の審査を行い、病院長に求められる資質及び能力を有する者として認定するとともに、意向調査の実施を決定した。
- (7) 令和4年11月25日（金）
鳥取大学医学部附属病院長候補適任者意向調査を実施した。
- (8) 令和4年11月29日（火）
第3回鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議を開催し、推薦者及び推薦のあった被推薦者から提出された関係書類並びに意向調査の結果を総合的に勘案し病院長候補者に決定し、学長に推薦することを決定した。

令和4年11月30日

鳥取大学医学部附属病院長候補者選考会議

